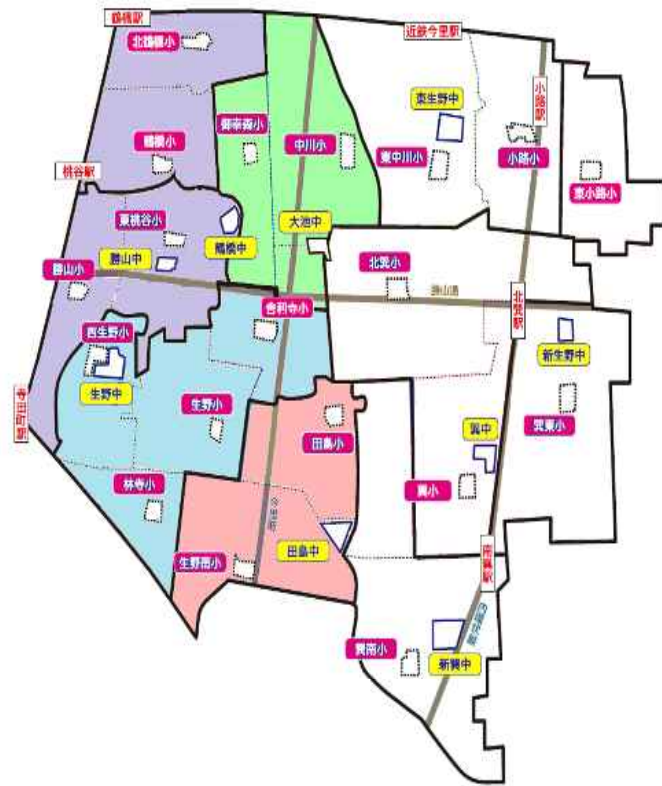


生野区西部地域学校再編整備計画について

生野区役所・教育委員会事務局

生野区学校配置の現状について(29.5.1現在)



中学校名	小学校名	6年	5年	4年	3年	2年	1年	合計
勝山中	東桃谷小⑤	34	32	30	36	42	39	213
	勝山小⑥	37	31	28	29	43	47	215
鶴橋中	北鶴橋小②	16	21	14	14	14	22	101
	鶴橋小④	17	24	22	30	23	21	137
大池中	御幸森小②	14	6	24	12	13	10	79
	中川小	53	45	68	50	50	59	325
	舎利寺小⑥	47	42	43	31	31	31	225
生野中	林寺小④	17	13	16	15	18	11	90
	生野小⑤	32	44	25	27	34	29	191
	舎利寺小 (再掲)	(47)	(42)	(43)	(31)	(31)	(31)	(225)
	西生野小②	18	18	19	13	15	19	102
田島中	田島小⑤	37	30	34	45	25	30	201
	生野南小⑥	26	23	25	36	29	38	177

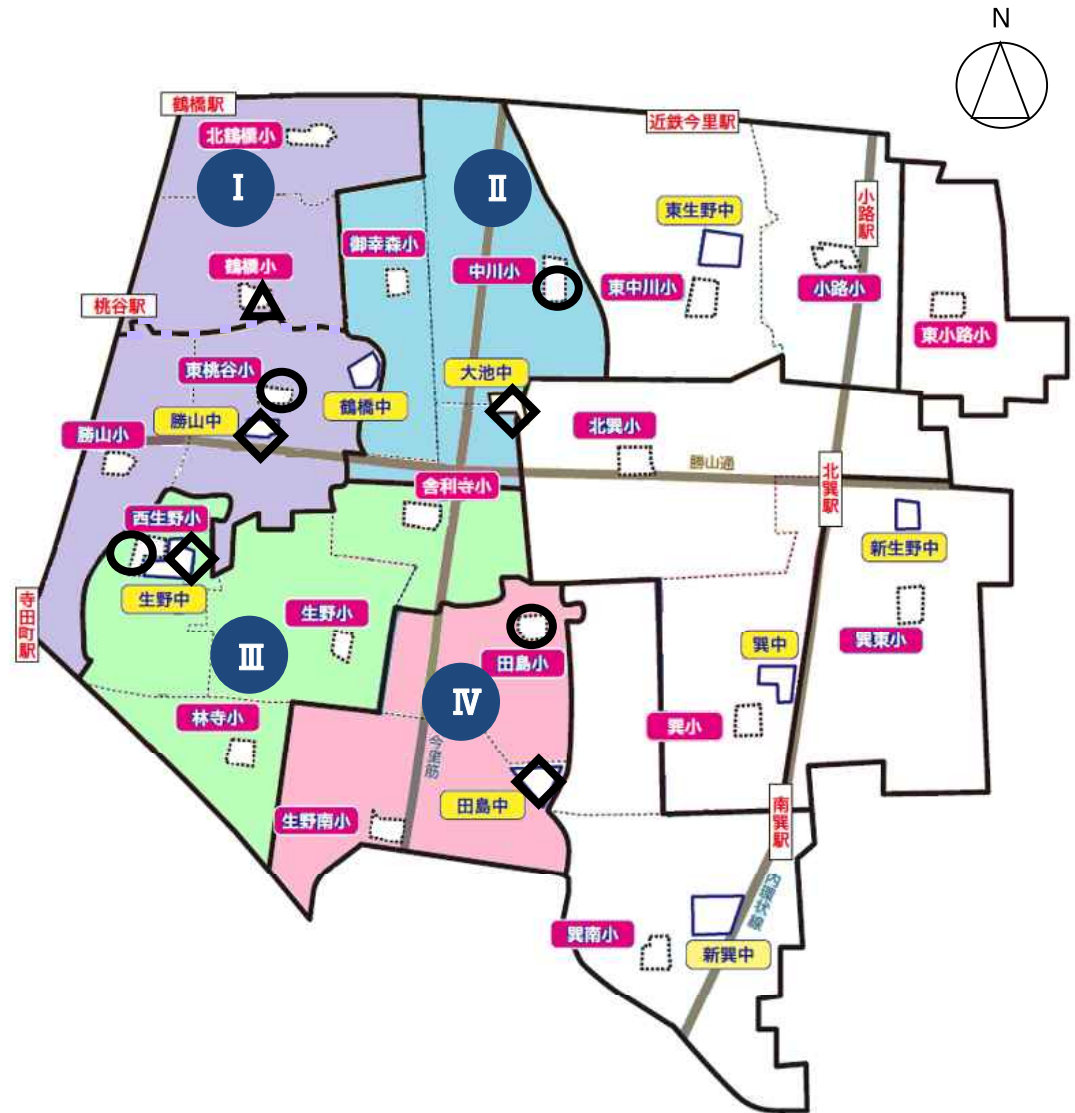
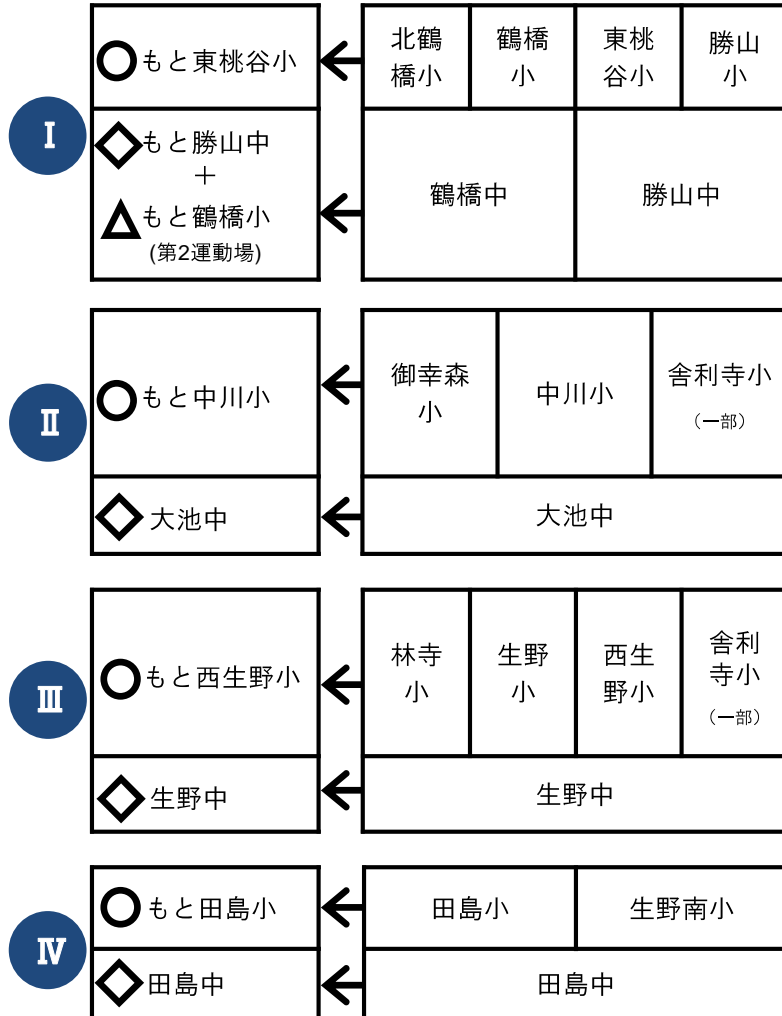
※学校適正配置対象校の分類区分（平成22年学校適正配置審議会答申より）

①	複式学級を有する小学校、もしくは複式学級を有してはいないものの、全ての学年の児童数が20名未満であり児童の男女比率に著しい偏りがある学年を有する小学校
②	①には該当しないが、児童数が120名を下回る状況であり、今後とも児童数が120名以上に増加する見込みが立っていない小学校
③	現在児童数が120名以上の状況ではあるが、今後児童数が120名を下回ることが見込まれる小学校
④	①～③には該当しないが、今後とも全学年単学級の状況にあると見込まれる小学校
⑤	現在7学級以上11学級以下の状況ではあるが、今後全学年単学級の状況になることが見込まれる小学校
⑥	今後、7学級以上11学級以下の状況にあると見込まれる小学校

生野区西部地域学校再編整備計画(H28.2公表)

生野区西部地域再編概要図

(5中12小 → 4中4小)



1 生野区西部地域学校再編整備計画の取り組み 総括

これまでの取組の総括

地元への説明会など（計画公表後）

意見交換会等：12小学校区、38回開催 説明会等：7小学校区、約260人参加

学校再編の必要性
理解の広がり

わかりやすい情報発信（リーフレットの発行 29.3）

みんなでつくる 子どもの未来 まちの未来
生野区西部地域 学校再編の取組状況

一方で、思いも

**全地域を一斉に進めることで
地域課題への配慮は？
数合わせのための再編か？**

保護者・地域の意見に具体回答ができていない

- ①新たな学校での教育内容がどのように充実されるのか
- ②通学路や校区の広がりに対する安全対策はどうか
- ③地域活性に資する学校跡地の利活用はどうか

これまでの取組みとご意見をふまえて

教育内容など、具体回答を示すとともに、
現在の「配置案」をベースに、新たな中学校区での個々の課題に
対応できる形で、今後の進め方などの整理を図る

2 再編整備に向けた進め方

区の教育課題から考える「生野の教育」

「ひとりも取りこぼさない」支援と「未来を生き抜く力」の育成

不登校・虐待・こどもの貧困対策・
自立支援に積極的に取り組む

基礎学力の上に、課題発見力・
課題解決力を育てる

生野の子どもたちに望むこと

- ①基礎学力を身につけ、適性を伸ばし、社会人として「持ち場」を見つけること。
- ②「世界につながる生野区」で国際感覚を身につけ、多様な人と協働できること。
- ③社会や人生が変化しても「学び続ける力と意欲」で課題を乗り越えること。



生野区の教育課題の解決をしながら「次世代の学校づくり」をめざす



自己肯定感の
向上
自主学習習慣の
定着
夢や目標を持つ



教員の多忙化の解消
若手教員の育成
こどもの貧困対策



教育環境の整備や教職員研修、支援人材の派遣などの学校支援が必要

2 再編整備に向けた進め方

「生野の教育」3つのキーワード

今の課題解決の上に「次世代の学校」の3本柱を立てる

現状の課題解決



安心・安全な学校づくり

不登校・虐待・こどもの貧困などの課題に学校と行政、地域が連携する仕組みを構築



教員の指導力向上

教員が学びあうための環境整備・学校支援・研修・研究指定など

「生野の教育」3つのキーワード

基礎学力を身につけ、
学び続けるための
自立（自律）学習

(例) 小中連携による学び直し、
自習室の整備、課外学習支援、
ITを使った自習システムや、
課題解決・協働型授業など

自分を知り、視野を
広げ目標を持つための
キャリア教育

(例) キャリアパスポートの活
用、労働者の権利の学習、多
様なキャリアモデルによる出
前講座、起業体験授業など

課題を解決し、新たな
教育を実現するための
チーム学校

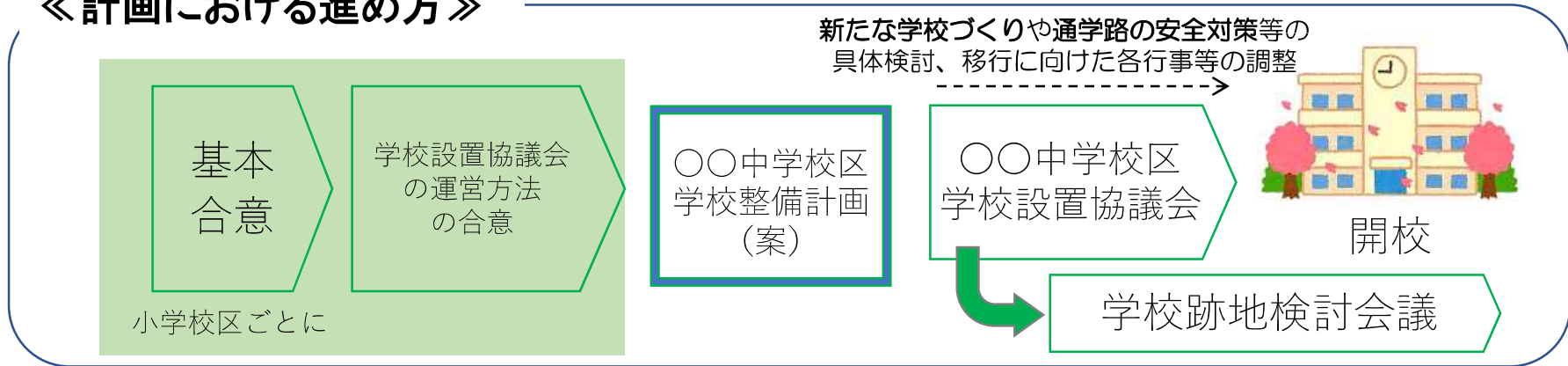
(例) SSW、SC、部活指導員
など専門性の高い人材や、
地域・民間による学校支援
人材の導入とコーディネート

3つのキーワードを軸に、小中一貫で「生き抜く力」を育てる

2 再編整備に向けた進め方

◆ 進め方の見直し

《計画における進め方》



これまでの進め方では・・・

○基本合意後に具体内容を提示



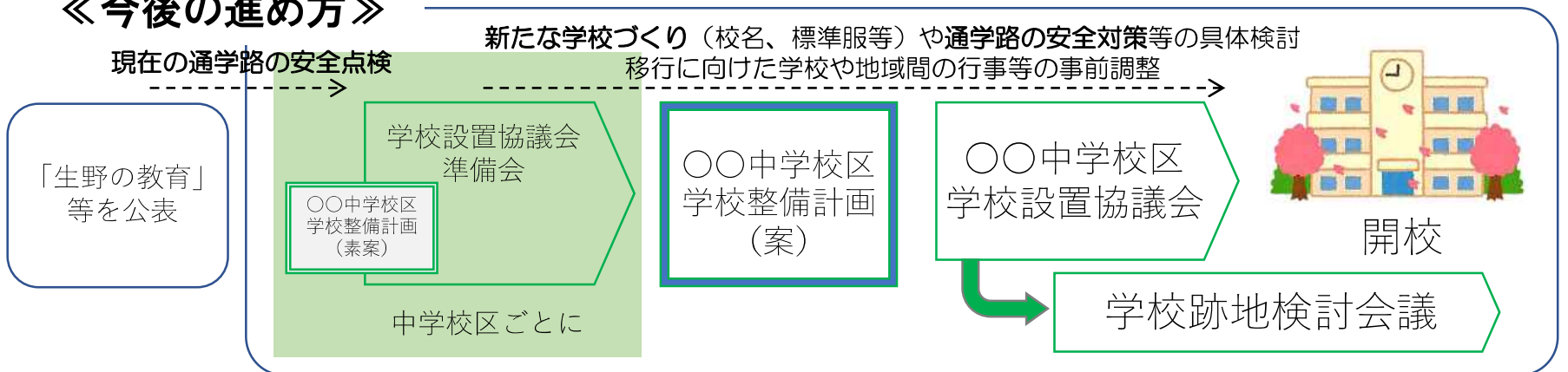
○「生野の教育」など具体内容を先に提案

○新たな校区ごとに丁寧な意見交換



「学校設置協議会準備会」で、再編の方向性の確認が整えば、詳細協議へ

《今後の進め方》



3 各中学校区の対応

- 「生野の教育」の効果的な展開が図れるよう、小中一貫教育の新たな枠組みを活用して、それぞれの中学校区で教育活動を展開。
- 小中一貫したカリキュラムのもと、教科指導の充実、教員の資質の向上を図り、生野区における学校の課題解決につなげる。
- 自立学習やキャリア教育の充実を図るための外部人材等を投入して、新たな生野区版「チーム学校」を構築

(1) 鶴橋・勝山中学校区（住宅地・商業地、鶴橋中学校は校区外に設置されている）

- ・ 隣接型での小中一貫校として再編整備（校地が広い東桃谷小学校での交流を想定して整備、中学校の校地を補う第2グラウンドを整備）
- ・ 小中学校の連携したカリキュラムや取組みの構築（小中教員の協働した指導や一部教科担任制による教科指導の充実など）
- ・ 平成31年度にも 全学年単学級化が見込まれる鶴橋中学校については、喫緊の課題として、早期に勝山中学校と再編

(2) 生野中学校区（4小学校で校区が広く、地域性も異なる。）

- ・ 早くから英語における小中連携を推進する等の実績もあり、校地も広いことから、同一敷地での「義務教育学校」の設置を目指し再編整備を検討
- ・ 同一敷地の利点を生かした施設整備を検討
- ・ 義務教育学校としての枠組みを活かすなど、児童生徒の特性に応じた取組みが展開できるようカリキュラムを開発（平成30年度にも着手）

(3) 田島中学校区（住宅地・町工場等、小・中学校の交流連携に取り組む）

- ・ これまでの小中連携の取組の推進を前提として、中学校の校地や立地を活かし、施設一体型の小中一貫校としての設置（小学校・中学校併設で必要な整備を行う）も含め検討
- ・ 中学校の部活動などに対応するため第2グラウンドを整備
- ・ 既存の施設一体型小中一貫校の成果も踏まえ、一部教科担任制による教科指導の充実など効果のある取組みを実施

(4) 大池中学校区（住宅地・町工場等、ユネスコスクール）

- ・ これまでの小中連携の取組の推進を前提とするが、中学校の校地が狭いことから、計画通り連携型の小中一貫校を目指す（連携に必要な施設整備を検討）
- ・ 教育課程の特例を活用するなど、連携型の新たな取組みを行う
- ・ 国際理解の取組みを継承するなど、これまでの特色を活かし小中一貫して更なる充実を図る研究校として取り組む

4 教育環境の早期改善に向けて

早期の教育環境の改善に向けて、保護者・地域の学校再編に対する不安に対応する取組みを再編前から先行的に取り組む。

○ 学 校

統合と教育内容の充実により、教員の多忙化が見込まれ、統合による不安定な児童生徒へのきめ細かな対応ができる体制を確保する必要。

(取組み例)

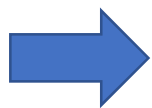
- ・再編前から一定期間、教職員配置を充実、チーム学校による体制整備
- ・広域化する通学路の安全対策（路側帯カラー化等）

○ 地 域

再編による地域活動の急激な停滞を避け、将来的な維持発展につなげるための支援を講じる必要

(取組み例)

- ・防災の観点も含め、学校跡地の維持と活用を検討、必要な経費を一定の期間措置
- ・子育て世帯への支援による地域の活性化



具体的なプランは予算等で議論

◇参考（再編整備計画による事業費削減見込み額 千円）

521 800千円

生野区西部適正配置対象校推計

学校名	29	30	31	32
東桃谷小	213	214	213	214
勝山小	215	210	214	213
北鶴橋小	101	103	100	100
鶴橋小	137	148	149	149
御幸森小	79	81	87	77
舍利寺小	225	208	196	188
林寺小	90	96	104	110
生野小	191	191	183	191
西生野小	102	104	98	99
田島小	201	193	186	178
生野南小	177	176	181	185
鶴橋中	119	99	91	89

■ 全学年単学級